

白彊前進

NO. 8 平成30年12月18日(火)
附属新潟中学校 学校だより

※ 白彊前進…自ら努め励み、前に進むこと (校歌3番の文言から)

2学期 生徒活動の記録

運動部門・新人大会結果(主なもの)

【陸上競技部】(新潟市陸上競技場)

<男子>	<女子>
1年100M 8位 飽津 公頭 (1年) 12"97	共通走高跳 1位 川瀬 仁香 (1年) 1m51 大会記録
2年100MH 5位 佐藤 翔哉 (2年) 18"33	共通走幅跳 6位 源甲斐 絢音 (2年) 4m25

【バドミントン部】(白根カルチャーセンター)

<女子> 個人戦 シングルス 福井 愛朝 (1年): 3回戦進出 芝 凜 (1年): 2回戦進出 ※他惜敗

【野球部】(白根球場)

vs 内野 0-10 5回コールド負け

【サッカー部】(鳥屋野球技場)

vs 鳥屋野 0-9 負け
vs 白新 0-3 負け ※予選敗退

【卓球部】(亀田総合体育館)

<男子>	<女子>
vs 中之口 0-3 負け	vs 中之口 0-3 負け
vs 内野 0-3 負け ※予選敗退	vs 上山 0-3 負け
	vs 味方 0-3 負け ※予選敗退

【ソフトテニス部】(新潟市庭球場)

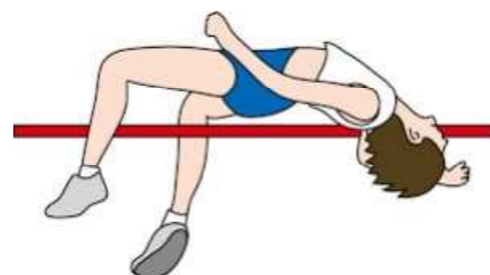
<男子>	<女子>
vs 鳥屋野 1-2 負け	vs 赤塚 0-3 負け

【バレーボール部】(岩室体育館)

vs 黒崎 0-2 負け
vs 鳥屋野 0-2 負け
vs 西川 2-0 勝ち ※予選敗退

【柔道部】(鳥屋野総合体育館)

<男子> 50kg級 3位 長谷川和雅 (1年)



文化部門

国語的分野

- 第12回新潟市ジュニア俳句大会
 - 特選 阿部 純希 (3年)
 - 優秀賞 飽津 公頭 (1年) 大滝 理子 (3年) 長谷川 千紘 (3年)
 - 佳作 石栗 沙風 (3年) 金子 凜穂 (3年) 藤田 優 (2年)

第十二回新潟市ジュニア俳句大会
特選(第1席) 阿部純希
僕の嘘見透かす父のサンクラス
優秀賞(第六席) 飽津公頭
干したての梅干香る祖父の服
じじおしづまにみる小まな手
母の背を超したと気付いた煤払 大滝理子
佳作 長谷川千紘
墓参り元気でるよと声をかけ 石栗沙風
母の目に顔をそむけてありがとう 金子凜穂
原爆忌遠くをみわたる祖父の顔 藤田優

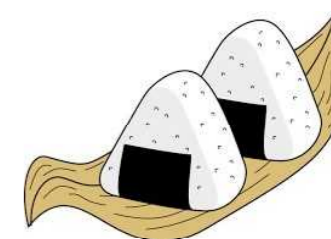
坂井昭彦教諭筆

- 第66回たすけあい作文コンクール
新潟県教育委員会教育長賞 瀬高 莉央 (1年)
- 第58回国際理解・国際協力のための全国中学校作文コンクール
文部科学大臣賞 古泉 修行 (2年)
- 第68回全国小中学校作文コンクール
新潟大会最優秀賞および中央審査入選 古泉 修行 (2年)
- 青少年読書感想文コンクール
新潟地区優秀賞および新潟県大会佳作 相馬 さくら (1年)
- 第21回にいがた市民文学
青春の部佳作(小説) 江口 玖良々 (3年)
- 新大全国読書大会
新潟県校長会賞 相馬 のどか (1年)



社会的分野

- 北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール
中学生部門最優秀賞 古泉 修行 (2年)
- 税についての作文コンクール
関東信越国税局長賞 『納税は貢献である』 渡邊 薫平 (3年)
新潟県納税貯蓄組合連合会優秀賞 『心をつなぐふるさと納税』 若井 理香 (3年)
新潟地区納税貯蓄組合連合会優秀賞 『老いてしまった時』 小島 恵美 (3年)
- 第51回お金の作文コンクール
特選・金融広報中央委員会会長賞 古泉 修行 (2年)
- 第25回新聞記事感想文コンクール
佳作 『「和の心」の中で生きる』 古泉 修行 (2年)
- 平成30年度全国中学生人権作文コンテスト
新潟県優良賞 長谷川 千紘 (3年)
- 第43回ごはんお米とわたし作文・図画コンクール ※学校奨励賞受賞
最優秀賞・新潟県知事賞 『お米の力』 高野 理子 (1年)
優秀賞・NHK新潟放送局長賞 『新潟米で作ったおにぎり最高!』 古泉 修行 (2年) ※全国第3部優秀賞
優良賞 中島 ももみ (2年)・神田 珠寿 (1年)
入選 後藤 翠 (1年)・酒井 大輝 (1年)・水口 なつみ (1年)・福井 愛朝 (1年)
坂井 ころろ (2年)・勝見 綾菜 (2年)・面野 倅汰 (2年)・津布樂 陽仁 (2年)
- 第9回いっしょに読もう!新聞コンクール
奨励賞 風間 桃子 (1年)



数学的分野

- 県数学選手権中学生大会 (8月18日 BSN本社)
個人の部 準優勝 今井 歩夢 (2年) 優秀賞 畠野 仁 (2年)

理科的分野

- 科学の甲子園ジュニア大会
新潟県大会優勝（全国大会出場） 高橋 駿・古泉 修行・鈴木 智大（全員2年）

音楽的分野

- 【音楽部】
- NHK全国学校音楽コンクール 下越地区大会（7月30日 新潟テルサ） 金賞
〃 新潟県大会（8月10日 りゅーとぴあ） 奨励賞
- 第42回ピティナ・ピアノコンペティション
全国大会入選 和栗 葉久（3年）

美術的分野

- 平成31年度用 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画 優秀賞 高野 真衣（3年）
奨励賞 伊藤 敬子（3年）
- 緑化ポスターコンクール 奨励賞 高野 真衣（3年）

技術・家庭的分野

- 第18回 創造ものづくり教育フェア in えちご
新潟県教育長賞（授業内製作作品部門 県1位） 山田 理乃（2年）
新潟県教育長賞（自主製作作品部門 県1位） 梨本すみれ（2年）
全日本技術・家庭研究会会長賞（自主製作作品部門 県2位） 土屋 駿（2年）
新潟県技術・家庭研究会会長賞（授業内製作作品部門 県3位） 佐藤 心美（2年）
→以上4名は全国大会へ出場
- 優秀賞 米田 羽那（2年）・川村 穂月（2年）・鍋谷 修斗（2年）
奨励賞 穴澤 右貴朗（2年）・鹿嶋 照寿（2年）・佐藤 明香理（2年）・張 優佳（2年）
弦巻 健太（2年）・久代 実季（2年）・佐藤 優凜（2年）

英語的分野

- 高円宮杯全日本中学校英語弁論大会
新潟県大会最優秀賞および全国大会出場 遠藤 星羅（3年）

Be a Better You! Niigata Middle School Attached to Niigata University
Endo Seira

Imagine midsummer, clear blue skies, the beautiful sea, colorful fishes and someone diving into the water. You might be thinking about some handsome boy or a beautiful girl. Actually, the person I'm talking about is an active, suntanned man in a wheelchair! Even though he can hardly move his body below his neck, he's never afraid of trying new things. It's surprising, right? We should all be like him. No matter the situation, it is important to keep on trying without selling yourself short.

My father is a doctor for this same man who suffers from cerebral palsy. His patient has been in a wheelchair nearly his whole life because from birth he has had difficulty moving his hands and legs. Every day and all the time, he needs help from other people, for example when eating and using the restroom. Also, he cannot speak well, so it is difficult for him to communicate. He always needs somebody nearby to take care of him. But even still, he never gives up.

His handicap leaves him neither afraid nor unsatisfied with life. Every year, when summer comes, he goes scuba diving. My father goes and helps him as a volunteer. Two years ago, I went with them,

too. At the time, I thought, "How can people who can't move enjoy scuba diving?" While I was watching, the instructor put a face mask on him. Then he adjusted the buoyancy and he got into the water. The instructor slowly pulled the man along and they took a walk in the ocean. It took a lot of effort. Later on I asked him, "Considering your handicap, why do you want to go scuba diving?" He replied, "Actually, it's a wonderful experience. I am freed from the constraints of gravity." Clearly, he was very happy with his experience in the water.

There's one more thing about him that was surprising for me to learn. He started his own business! I am so impressed with his ability to take action.

Through meeting him, my way of thinking about people with handicaps has totally changed. Learning that handicapped people can overcome their obstacles and try whatever they want to do has really opened my eyes.

After that day at the beach, I went to England to join in an international student summer seminar. On the first day of the seminar, I had to do a group project with other students that I didn't know. I have usually been shy and afraid, and tense up and stammer when I have to talk to new people. So, I kept silent during the discussion. I felt so small and inferior. At one point, there came a silence and I remembered my father's patient's way of thinking. This pushed me and brought forth all my courage. Thereby, I was able to express my ideas! The students in my group were very bright people and we soon became friends. Through the help of my father's patient's determination, I have learned the importance of not being afraid to speak up.

Whoever you are or whatever you do, overcome your weak points and challenge yourself. Don't hold yourself back. That is the new path I have chosen. I am not so afraid anymore. How about you? You want this power yourself, right? So, do it! Everyone challenge yourself to be a better you.

<訳>より良いあなたに！／想像してみてください。真夏の青空，美しい海，色とりどりの魚，ダイビングしてる人を。ハンサムな少年や美しい少女を思い浮かべるかもしれませんが。実は，車いすにのるアクティブな男性なのです。彼は首から下は動かす事ができません。ですが，新しい挑戦を恐れません。驚きませんか？彼を見習いたいです。どんな状況でも挑戦することが重要なのです。／私の父は，この脳性麻痺の患者さんの主治医です。彼は，生まれた時から手足を動かす事が難しく，ずっと車いす生活です。いつ何時も助けが必要です。食べる時もトイレも。喋ることすら困難でコミュニケーションも難しいのです。なので，いつも誰かの手助けが必要なのです。しかし，彼は絶対あきらめないのです。／彼は，ハンディキャップでの怖さも不満もありません。毎年，夏になるとスキューバーダイビングに行くのです。父はボランティアで付き添いに行っています。2年前，私も一緒に行きました。「動けない人がどうやってスキューパーするのだろう？」と思っていました。インストラクターが彼にマスクを付け，浮力を調節し水に入っていく，彼をゆっくりとひっぱり水中散歩をしました。それはすごい重労働でした。後で「なぜ，そこまでしてスキューパーをしたいの？」と聞いてみたところ「こんな素敵な経験はない，だって重力から解放されるんだよ」と，楽しそうに答えてくれました。／そして，もっと驚くことがあるのです。なんとビジネスまではじめたのです！私はとっても感銘を受けました。／彼に出会ってから，ハンディキャップのある人々への気持ちが一変しました。障害を乗り越えて，果敢に挑戦する姿に心を打たれました。／その後，私は短期留学をするためにイギリスに行きました。セミナー初日，世界各国の学生とグループプロジェクトをしなくてはならず，恥ずかしいのと緊張で何も喋れませんでした。しかし，あの出来事を思い出しました。それは，私に勇気をくれました。沈黙を破り自分のアイデアを言うことができたのです！グループの学生は優秀で明るくすぐに友達になりました。父の患者さんとの出来事が，私に何事にも恐れはいけないと教えてくれたのです。／あなたが，どんな人でも，何をしても，弱点を克服しそれに挑戦してください。後戻りはしないでください。これが，私の選んだ新しい道です。もう恐れませんか。あなたはどうか？自分を信じ突き進んでください。きっと出来ます！より良いあなたになるために挑戦しましょう。

2学期の附中生の活躍をまとめました。素晴らしい！の一言に尽きます。みなさん，よく頑張りましたね。おめでとうございます。敬称は省略しました。活字で正確に反映されていない漢字があるかもしれません。悪しからずご了承ください。（教頭）

